



見事な包丁さばき！

男性のための料理教室

男性のための料理教室が3月14日、シルバープラザにて開催されました。

今回は「たっぷりキノコの和風パスタ」と「キャベツのゴマ辛子和え」、「中華スープ」の3品に挑戦！参加した5人は、シルバープラザ保健師2名から調理方法や野菜の切り方などを教わりながら上手に包丁を使いこなし、手際良く料理を完成させました。

「皆で苦勞して作ったから一段とおいしい」と料理の出来栄えに参加者一同喜んでいました。

出来あがりを楽しみ！

本格陶芸教室

3月17日、郷土資料館収蔵庫にて陶芸体験（八雲町郷土資料館主催）が行われ、講師に谷口秀二さん（落部在住の陶芸家）を招いて、小学生24人が陶芸体験に挑戦しました。

1回目の2月24日に粘土でイルカやヘビなどの「置物」や「おわん」に形作ったものに、今回は5色で色付けをして、釉薬（ゆうやく）をかけました。

今後、本焼きをして4月上旬に、子どもたちの手元に完成品が渡る予定で、子どもたちは出来あがりを楽しみにしていました。



災害に備え！

災害時協定を締結

3月21日に役場にて、共成レンテム北檜山営業所と「災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定」を締結しました。

これは、地震や津波、風水害などにより大規模災害が発生した場合、または発生する恐れが有る場合において、住民生活の早期安定を図ることを目的に、町の要請に基づき発電機やストーブ、仮設トイレなどの機材の提供に可能な限り協力するという協定です。

町では、今後も民間企業や各種団体等と災害時支援協定を締結していきます。



絵図と古文書からその変遷をたどる・・・！

郷土資料館古文書講座

3月23日・24日と八雲町公民館にて、平成24年度古文書講座（八雲町郷土資料館主催）が開催され、両日併せて延べ55人が受講しました。

講師には町内の郷土史研究家の幸村恒夫さんを招いて、「絵図に描かれたヤムクシナイ会所とそのゆくえ」～会所・勤番所・関門をめぐる～をテーマに、ヤムクシナイ（山越内）会所について、絵図と古文書から受講者とともにその変遷を辿りました。

